横浜市立鴨志田緑小学校

学校 HP 更新中　鴨志田緑小学校　検索

学校だより　１０月号

令和５年９月 29 日発行

ふるさとに学び　ふるさとで遊び　ふるさとを愛する子　～ふれあいかがやき豊かな心～

「応援」

校長　　杉山　波也

日中はまだ暑い日が続いていますが、朝夕は羽織るものが１枚欲しくなるくらいの涼しさとなりました。少しずつですが、やっと秋の訪れを感じられるこの頃です。学校では、かもリンピックへ向けての取組や練習が始まり、子どもたちは、自分の役割ややるべきことに向かって、友達と声を掛け合いながら活動しています。引き続き、暑さ対策をしっかりと講じながら、子どもたちのがんばる姿を見守り、応援していきたいと思います。

この頃、テレビをつけると様々なスポーツが放送されていて思わず見入ってしまい、気付くと大きな声で応援していることがしばしばあります。少し前では、日本が 2024 年パリオリンピック出場権を得たバスケットボールワールドカップ。最近では、ラグビーワールドカップやワールドカップバレー、アジア競技大会など、様々な競技に多くのアスリートが日本の代表として出場し、勝利や記録更新など、自分の目標に向かって挑んでいる姿を見ることができます。画面に映し出されるアスリートの表情を見ていると、「一瞬にかけるために今まで人一倍努力してきたのだろうな。」「チームの仲間と厳しい練習に励んできたのだろうな。」など、アスリートの今までを勝手に想像し、時に目頭が熱くなることもあります。一生懸命に取り組んでいる姿を見ると応援したくなります。それは、その人の見えない「がんばり」を思うことで、自分自身見習うことや励みになることがあるからだと私は思います。また、競技後のインタビューを聞いていると、監督やコーチ、スタッフ、家族や応援してくれた方々に感謝の思いを伝えているアスリートも多くいます。改めて、人は多くの人々に支えられて生きていることを気付かせてくれます。

学校でも、子どもたちがめあてに向かって取り組んでいる姿がたくさん見られます。例えば、スピーチや音読の発表等みんなの前で発表する場面です。緊張しながらも、真剣な表情で発表している様子を見ていると、「時間をかけて原稿を作ったのだろうな。」「友達にしっかり伝わるように何度も練習したのだろうな。」と思い、心の中で「がんばって。」と応援したくなります。また、ご家庭で練習の様子を見たり、励ましたりしてくれたおかげで、自信をもって発表に臨むことができたという子もたくさんいます。発表が終わった後のやり切った、ほっとした笑顔を見ると、とても微笑ましく思えます。その度に、がんばる子どもたちをしっかり支え、思いに寄り添いながら温かく指導する立場でありたいと強く思います。今後も皆様と手を携え、子どもたちの成長を一緒にサポートしていけたらと思います。これからも、本校の教育活動にご支援・ご協力をよろしくお願いします。